

細胞の気持ちを知り育む技術開発 －細胞製造性－



キーワード 細胞製造性、幹細胞工学、製造工程開発、製造安定性、無菌操作

紀ノ岡 正博 KINO-OKA Masahiro

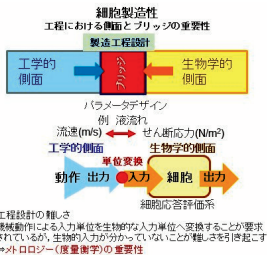
生物学専攻 教授

生物学講座 生物プロセスシステム工学領域 紀ノ岡研究室



ここがポイント！【研究内容】

一連の生物的イベントやその反応場を解釈し、バイオの力を利用することで、人類の営みに幸せを導くことを目指しております。特に、ヒト細胞の気持ちや組織の成り立ちを理解し、育む技術を構築・利用することである「細胞製造性」を基盤学問とし、細胞製造を介する新産業分野（細胞治療・再生医療技術産業、培養食肉産業など）へ展開するため、3つの要素（ヒトづくり、モノづくり、ルールづくり）から成る「コトづくり」を実践し、産・官・学の三位一体で産業を興すことに貢献したいと考えております。



応用分野	再生医療・細胞治療技術産業、培養食肉
論文・解説等	[1] 紀ノ岡正博, 山本陸, 再生医療, 21(1) 8-13 (2022) [2] 紀ノ岡正博, 化学工学, 86(4), 169-172 (2022) [3] M.-H. Kim and M. Kino-oka, <i>Biotechnol. Bioeng.</i> , 118, 4537-4549 (2021)
連絡先 URL	https://www-bio.eng.osaka-u.ac.jp/ps/indexj.html

